

平成13年10月16日

各 位

東京都港区赤坂二丁目3番4号
ランディック赤坂ビル
株式会社クリード
代表取締役 宗吉 敏彦
(証券コード8888)
問い合わせ先
取締役副社長 松木 光平
03-5575-2010(大代表)

企業再生ビジネスに参入するための準備室を設置

～不動産資産の戦略的マネジメントを通じて企業の再編・再生をサポート～

クリードは、事業法人等が保有・賃借する不動産資産の戦略的なマネジメントをサポートする新事業を立ち上げるために、「企業再生ビジネス準備室」を設置しました。この新事業の立ち上げは、公認会計士の資格を持ち、創業者のひとりとして弊社のデューデリジェンス事業を立ち上げてきた取締役副社長 松木光平が陣頭指揮いたします。

弊社が参入します企業再生ビジネスでは、本業に収益力がありながら、過去に投資した不動産や株式等が含み損を抱え、過剰債務となってしまった企業等を対象に、保有・賃借する不動産資産の戦略的マネジメントをサポートすることで、企業の経営課題や事業活動のビジネス・ソリューションを提供することを想定しています。今回設置しました企業再生ビジネス準備室では、このビジネスプランの早期具体化に向けてマーケティング活動等を開始いたします。

これから不良債権処理の第2ステージと呼ばれる第2・3分類(要注意先・破綻懸念先)債権の処理が本格化すると予想されます。かねてより弊社は、不良債権や不動産のデューデリジェンス(調査分析・価値評価)をはじめとする不動産流動化ビジネスに携わってまいりましたが、これまで蓄積してきた経験やノウハウ等を応用することで、企業や事業の再編・再生を有効にサポートできると判断しました。

企業や事業の再編・再生に伴うニーズは、これから新しく創出される有望マーケットであるばかりではなく、弊社の強みが発揮でき、かつ既存ビジネスとのシナジーが期待できる領域であることから、経営資源を戦略的に重点投入し、日本経済の構造改革にも役立つこのビジネスチャンスに積極対応していく考えです。

以 上